

【島のくらしの情報】

小豆島とのしょう観光協会(小豆島、豊島、小豊島、沖之島)

|                               |  |
|-------------------------------|--|
| <p>① 仕事(収入)の状況</p>            | <p>・土庄町では、観光産業が盛んでホテルや旅館、小売・飲食店などのサービス従事者とごま油や醤油の製造をはじめとした製造業従事者が多いです。<br/>●お問い合わせ:ハローワーク土庄 電話0879-62-1411</p>   |
| <p>② 住居の状況<br/>(貸家、空き家など)</p> | <p>・土庄町では移住促進事業として、町内の空き家を紹介する空き家バンク制度を実施しております。詳しくは下記ホームページをご確認ください。<br/>●アドレス: <a href="http://www.town.tonosho.kagawa.jp/tns/info866.html">http://www.town.tonosho.kagawa.jp/tns/info866.html</a><br/>●お問い合わせ:土庄町企画課 電話0879-62-7014</p>                                   |
| <p>③ 医療環境の状況</p>              | <p>・平成28年4月に小豆島の公立病院である土庄中央病院と内海病院の2病院を統合し、小豆島中央病院【診療科目:内科、小児科、外科、麻酔科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科】が島内に開院しました。<br/>・土庄町内には、診療所が8か所、歯科医院が4か所、眼科医院が1か所あります。<br/>・心疾患など緊急かつ専門的な治療が必要な場合は、ヘリや救急艇で高松市の病院へ搬送しています。</p>  |
| <p>④ 福祉環境の状況</p>              | <p>・土庄町(小豆島)には、介護老人福祉施設が2か所、有料老人ホームが1か所、軽費老人ホームが1か所、養護老人ホームが1か所、グループホームが1か所、小規模多機能型居宅介護事業所が2か所、看護小規模多機能型居宅介護事業所が1か所、居宅サービス等事業所(※)が13か所あります。※訪問介護4・訪問入浴1・訪問看護1・通所介護5・短期入所2<br/>●お問い合わせ:土庄町福祉課 電話0879-62-7002</p>  |
| <p>⑤ 教育環境の状況</p>              | <p>・土庄町(小豆島)には、幼稚園が6園、公立保育所(分園を含む)が5か所、認可私立保育所が1か所あります。<br/>●お問い合わせ:土庄町教育委員会教育総務課 電話0879-62-7012<br/>・土庄町(小豆島)には、小学校が1校、中学校が1校あります。<br/>●お問い合わせ:土庄町教育委員会教育総務課 電話0879-62-7012<br/>・土庄町(小豆島)には、県立土庄高校があります。(平成29年度に小豆島高校と合併する予定です。)<br/>●お問い合わせ:香川県立土庄高等学校 電話:0879-62-1388</p> |

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| <p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・土庄町内の水道利用状況(普及率)は99.4%で、利用していない所は井戸水等を利用しています。(水道が利用できないということではございません。)</li> <li>・土庄町内のし尿処理は、水洗化率が59.0%で、その他は汲み取り収集を行っています。</li> <li>・ガスはプロパンガスです。</li> <li>・電気は、岡山県側より供給されています(中国電力)。</li> </ul>   |
| <p>⑦ 本土との交通手段<br/>(費用、時間、便数など)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 香川県高松市高松港から(JR高松駅または琴電高松築港駅から徒歩5分)</li> <li>→ 土庄港(フェリー約60分、高速船約35分)、草壁港(フェリー約60分、高速船約45分)、池田港(フェリー約60分)、坂手港(フェリー約70分)</li> <li>◎ 岡山県玉野市宇野港から(JR宇野駅から徒歩3分)</li> <li>→ 豊島(家浦港、唐櫃港)経由し、土庄港へ(フェリー約90分、旅客船約50分)</li> <li>◎ 兵庫県姫路市姫路港から(JR姫路駅からバス約25分)</li> <li>→ 福田港へ(フェリー約100分)</li> <li>◎ 岡山市備前市日生港から(JR日生駅から徒歩1分、山陽自動車道赤穂IC約20分)</li> <li>→ 大部港へ(フェリー約60分)</li> <li>◎ 岡山県岡山市新岡山港から(JR岡山駅からバス約40分)</li> <li>→ 土庄港へ(フェリー約70分)</li> <li>◎ 兵庫県神戸市神戸(三宮)港から(JR三ノ宮駅から徒歩20分、連絡バスあり(有料))</li> <li>→ 坂手港へ(フェリー約190分)</li> </ul> |
| <p>⑧ 島内の交通手段<br/>(費用、便数など)</p>     | <p><b>【島内交通について】</b><br/>小豆島内ほぼ全域を路線バスが運行しています。また、レンタカーやレンタサイクルを各港に近い場所や観光施設等で借りることができます。意外と小豆島は面積が広いので、タクシー移動も選択肢の1つ(2社有り)です。</p>  |
| <p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>               | <p><b>【買い物場所】</b><br/>・商店多数、スーパー3軒、ホームセンター1軒、ディスカウントストア1軒、コンビニ6軒、ドラッグストア3軒、ほかにもカフェ・レストラン・食堂・居酒屋・ガソリンスタンドが多数あります。<br/>※このほか、野菜などは自家用の畑で作っている方が多く、野菜などのお裾分けも多いです。</p> <p><b>【金融機関】</b><br/>・ゆうちょ銀行、香川県農協、百十四銀行、香川銀行、高松信用金庫、香川県信用組合、四国労働金庫の支店またはATMがあります。</p>  |

|                                       |  |
|---------------------------------------|--|
| <p>⑩ これまでの移住実績</p>                    | <p>・昨年度(平成27年度)は、86世帯122人がI・Jターン、町出身者も54世帯71人がUターンしました。<br/> ●お問い合わせ:土庄町企画課 電話0879-62-7014<br/> ・土庄町に住所のある中学校卒業までの子どもは、原則として健康保険診療にかかる自己負担が無料になります。(外来・入院にかかる医療費のうち、保険が適用されている診療の自己負担額を助成します。)<br/> ・第3子以降の新生児に対し、エンゼル祝金として第3子の新生児に対し100,000円、第4子以降の新生児に対し200,000円を支給します。<br/> ・第3子以降の乳幼児に対し、すこやか手当として満3歳まで年額12,000円を支給します。</p>  |
| <p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>   | <p>「移住先としてもっと詳しく知りたい!」「移住の足がかりとしたい!」と考えている方に実生活(島の暮らし)を体験してもらう中長期滞在施設の『島ぐらし体験の家』があります。<br/> 【使用期間】最短1週間～最長3ヶ月【使用料】1日 2,000円(光熱水費込)※食事・生活消耗品等にかかる費用は、自己負担。【戸数】2戸<br/> 【施設概要(1戸あたり)】<br/> 3DK・洋式水洗トイレ・駐車場有※テレビ・洗濯機・コタツ・エアコン・冷蔵庫・オーブンレンジ・炊飯器・食器・布団(2組)等主な生活備品有<br/> ●HPアドレス: <a href="http://www.town.tonosho.kagawa.jp/tns/info868.html">http://www.town.tonosho.kagawa.jp/tns/info868.html</a><br/> ●お問い合わせ:土庄町企画課 電話0879-62-7014</p>     |
| <p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>                | <p>【空き家リフォーム支援事業補助金】<br/> ⇒土庄町の空き家バンクを通じて売買または賃貸借した空き家をリフォームされる場合に、その費用の一部を補助します。(補助率1/2、補助上限額100万円)<br/> 【移住促進交付金事業】<br/> ⇒土庄町の空き家バンク利用の移住者に1人につき5万円(1世帯あたり上限20万円)を交付します。<br/> 【民間賃貸住宅家賃等補助金】<br/> ⇒小豆郡外から定住する意思を持って町内の民間賃貸住宅に入居された若年世帯または子育て世帯に、家賃及び賃貸住宅契約時の費用を補助します。<br/> ●お問い合わせ:土庄町企画課 電話0879-62-7014</p>   |
| <p>⑬ そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p> | <p>・島外の方を対象に、移住者として土庄町に受け入れ、定住促進と地域活性化に取り組んでいます。移住を決めるのはあなた自身です。『なんとなく移住したい』、『どこでもいいから引っ越したい』、『移住すればなんとかなる』といったあいまいな考えでは、移住できません。地域の行事に積極的に参加し、自分から地域に溶け込む努力をすることが大切です。<br/> ・町では移住に関する相談窓口を設け、移住に関する様々なご相談に応じています。<br/> ●お問い合わせ:土庄町企画課 電話0879-62-7014<br/> <br/> ・小豆島には2つの町があり、私たちの土庄町のほかに小豆島町という町もございます。今回の資料に記載しておりますのは主に土庄町の内容となります。小豆島町でも移住促進事業等を行っておりますので、気になることがありましたら小豆島町までお問い合わせください。<br/> ●お問い合わせ:小豆島町企画財政課 電話0879-75-1800</p> |